

第4表 感染症発生状況

平成23年

新種別	名称	患者数
一類	エボラ出血熱	
	クリミア・コンゴ出血熱	
	痘そう	
	南米出血熱	
	ペスト	
	マールブルグ病	
二類	ラッサ熱	
	急性灰白髄炎	
	結核	218
	シフテリア	
三類	重症急性呼吸器症候群（SARS-CoVに限定）	
	鳥インフルエンザ（H5N1）	
	コレラ	
	細菌性赤痢	
四類	腸管出血性大腸菌感染症	16
	腸チフス	
	パラチフス	
	E型肝炎	1
五類	ウエストナイル熱（ウエストナイル脳炎を含む）	
	A型肝炎	2
	エキノコックス症	
	黄熱	
六類	オウム病	
	オムスク出血熱	
	回帰熱	
	キャサスル森林病	
七類	Q熱	
	狂犬病	
	コクシジオイデス症	
	サル痘	
八類	腎症候性出血熱	
	西部ウマ脳炎	
	ダニ媒介脳炎	
	炭疽	
九類	チクングニア熱	
	つつが虫病	
	デング熱	
	東部ウマ脳炎	
十類	鳥インフルエンザ（H5N1を除く）	
	ニパウイルス感染症	
	日本紅斑熱	13
	日本脳炎	
十一類	ハンタウイルス肺症候群	
	Bウイルス病	
	鼻疽	
	ブルセラ症	
十二類	ハネズエラウマ脳炎	
	ヘンドラウイルス感染症	
	発疹チフス	
	ポツリヌス症	1
十三類	マラリア	6
	野兔病	
	ライム病	
	リッサウイルス感染症	
十四類	リフトバレー熱	
	類鼻疽	
	レジオネラ症	2
	レプトスピラ症	1
十五類	ロッキン山紅斑熱	
	アムール赤痢	7
	ウイルス性肝炎（E型肝炎、A型肝炎を除く）	7
	急性脳炎	1
十六類	クリプトスポリジウム症	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	
	後天性免疫不全症候群	11
十七類	シアルジア症	
	髄膜炎菌性髄膜炎	
	先天性風しん症候群	
	梅毒	
十八類	破傷風	
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1
	風しん	1
十九類	麻しん	4
	新型インフルエンザ(A/H1N1)	—
	新型インフルエンザ	—
	再興型インフルエンザ	—
計		296

注1：急性脳炎はウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、タニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。
注2：新型インフルエンザ（A/H1N1）は、2009年4月28日に指定。4月28日から7月23日までは全数報告、7月24日から8月24日は集団発生に関連した報告数である。なお、8月25日以降は、患者の届出が不要となったため、未集計である。